

シニアのための地域デビュー講座

地域貢献で「あなた」の健康寿命を延ばそう

担当 介護保険課

☎046(252)7084
FAX 046(252)8238

市では、地域貢献活動を通じて健康づくりを学ぶ講座を開催します。

○ところ 市民健康センター 12階 保健・健康相談室

○対象 おおむね60歳以上の市内在住・在勤者および高齢者の地域活動・健康づくりに興味のある方

○定員 70人（申込順）

○申込方法 9月29日（金）までに電話、ファクスまたは直接担当へ

の健康効果や魅力などについて講演します。

○とき 10月3日（火）午後2時30分～4時

たは直接担当へ

健康ウォーキング2017秋

新戸トンネルから初秋の相模川探訪へ

担当 スポーツ課

☎046(252)8177
FAX 046(252)3550

市では、楽しみながら健康増進、体力づくりを行うウォーキングイベントを開催します。歩きやすい運動靴でご参加ください。

○ところ 市役所集合・解散

○対象 市内在住・在勤・在学者（小学4年生以下は保護者同伴）

○とき 10月21日（土）午前9時～9時15分受け付け（雨天中止）▽一日コース（約12キロメートル）Ⅱ午後3時まで▽半日コース（約9キロメートル）Ⅱ正午まで

※中止の問い合わせは、当日午前8時～8時30分に電話で担当へ。

○定員 各コース100人（申込順）

○参加費 無料

○持ち物 昼食（半日コースは不要）、飲み物、雨具、敷物、健康保険証など

○申込方法 10月13日（金）までに電話、ファクスまたは直接担当へ

たは直接担当へ

ジェネリック医薬品で

医療費を節約

担当

国保年金課

☎046(252)7672
FAX 046(252)7043

ジェネリック医薬品（後発医薬品）とは、先発医薬品の特許が切れてから作られた薬で、有効成分や効能などが先発医薬品と同程度として製造・販売された医薬品です。開発期間が短く、開発費が抑えられているため、安価で入手できます。

先発医薬品をジェネリック医薬品に変更すると薬局で支払う薬代が安くなる場合がある他、市が負担する医療費を減らすことができます。

また、ジェネリック医薬品と先発医薬品の違いやジェネリック医薬品について疑問に思うことを医師や薬剤師に相談してから利用するようにしましょう。

「お薬手帳」を活用しましょう

薬の処方状況などを記載した「お薬手帳」は、飲み合わせや薬歴の管理に役立つので、薬局に行くときには必ず持参しましょう。

「お薬手帳」を持参すると、薬局での支払いが安くなる場合があります。詳しくは、利用する薬局へお問い合わせください。

ジェネリック医薬品を処方するには

全ての医薬品についてジェネリック医薬品があるわけではありませんが、ジェネリック医薬品を希望する旨を薬局へ伝えてください。

医師の治療方針や薬局の在庫状況によって、ジェネリック医薬品を利用できない場合があります。薬局で薬をもらうための処方箋に記載された「後発医薬品への変更不可」の欄に医師の署名（「✓」や「×」など）がある場合には、ジェネリック医薬品に変更できません。

最近の消費生活相談事例

担当

広聴人権課

☎046(252)8495
FAX 046(252)0220

市消費生活センターでは、専門の資格を持つ相談員が、商品やサービスに関するトラブルの相談、問い合わせなどを受け付け、問題解決のためのサポートをしています。

事例1 格安スマートフォン

利用料の「格安」をうたうスマートフォン

の契約の中には、今までは契約内容などが違う場合があるという特徴を理解して利用することが重要です。

事例2 仮想通貨への投資

取引される「仮想通貨」をめぐって以下のようなトラブルが報告されています。

・「必ずもうかる」という投資セミナーに参加して仮想通貨を購入したが、約束通りにお金が戻ってこない。

・半年で価格が3倍になり販売元が全て買い取ると説明を受けて仮想通貨を購入したが、販売元と連絡がつかなくなった。

・保有していた仮想通貨を換金しようとしたら、利用していたインターネット上の取引所が閉鎖されていた。

仮想通貨は、取引相場の価格変動リスクを伴うため、必ず値上がりするものではなく、損をする可能性もあります。また、目に見えないため、実態が分からないまま契約してしまう方が多いようです。

「お薬手帳」を活用しましょう

薬の処方状況などを記載した「お薬手帳」は、飲み合わせや薬歴の管理に役立つので、薬局に行くときには必ず持参しましょう。

「お薬手帳」を持参すると、薬局での支払いが安くなる場合があります。詳しくは、利用する薬局へお問い合わせください。

ジェネリック医薬品を処方するには

全ての医薬品についてジェネリック医薬品があるわけではありませんが、ジェネリック医薬品を希望する旨を薬局へ伝えてください。

医師の治療方針や薬局の在庫状況によって、ジェネリック医薬品を利用できない場合があります。薬局で薬をもらうための処方箋に記載された「後発医薬品への変更不可」の欄に医師の署名（「✓」や「×」など）がある場合には、ジェネリック医薬品に変更できません。



座間市消費生活センター

☎046(252)8490

商品やサービスについてのトラブルや不安なことがある方は、市消費生活センターにご相談ください。

○相談時間 午前9時30分～正午、午後1時～3時30分（偶数月第2水曜日午前9時30分～正午を除く）

○ところ 市役所1階広聴人権課

○相談方法 電話または直接同センターへ

広告

9/23
(土)

一般社団法人市民講座運営委員会主催 屋根・外壁塗り替えセミナーのお知らせ

一般社団法人市民講座運営委員会は、正しい知識や情報を提供して消費者の豊かな生活を実現するために設立された非営利団体で、全国で年間400回以上の市民講座を開催しています。今回の「屋根・外壁塗り替えセミナー」では、一級塗装技能士が解説するスクリーン映像を使い、塗装の正しい知識を分かりやすくお伝えします。

日時) 9月23日(土)10:00~12:00
場所) サニープレイス座間 3階講習室（座間市緑ヶ丘1-2-1）

内容) 屋根・外壁塗装で失敗しないための塗装の正しい知識を伝える市民講座

定員) 20人 参加費) 無料
申込方法) 参加申込は電話で（一社）市民講座運営委員会
☎0120-689-419（9:00～18:00）へ

会場名	日時
サニープレイス座間 3階 講習室 (座間市緑ヶ丘1-2-1)	9月23日(土) 10:00~12:00 (受付9:45~)



主催 (一社)市民講座運営委員会 | 東京都千代田区富士見1-6-110F 協賛 プロタイムズ大和店 (株)ウスイ塗装 | 神奈川県大和市下鶴間2791-15

広告

座間市民のみなさまへ

ご葬儀相談センター オープンしました

「もっと気軽に葬儀について相談したい」という方のため相鉄/小田急線の大和駅そばに相談センターを8月15日新規開設いたしました。文化創造拠点シリウスより徒歩3分、葬儀に関わる全てのご相談を年中無休受付しております。しくらセレモニーは相談して良かった。任せて良かった。と皆様に言われる葬儀社を目指します。



したが、販売元と連絡がつかなくなった。
・保有していた仮想通貨を換金しようとしたら、利用していたインターネット上の取引所が閉鎖されていた。

必ず値上がりするものではなく、損をする可能性もあります。また、目に見えないため、実態が分からないまま契約してしまう方が多いようです。

仮想通貨の特性や契約内容が分からなければ、契約をしないようにしましょう。